

令和6(2024)年度 児童虐待相談対応件数について(概要)

令和7(2025)年8月5日
栃木県保健福祉部こども政策課

1 児童虐待相談対応件数

(件)

		令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	増減	
				件数	対前年度比%
対応件数	児童相談所	1,745	1,852	107	106.1%
	市町	2,083	2,288	205	109.8%
	合計	3,828	4,140	312	108.2%

2 主な特徴

- ・対応件数は、児童相談所分、市町分、いずれも過去最多となった。
- ・児童相談所において、虐待種別は心理的虐待が52.8%で、前年度(52.8%)に引き続き最も高い割合を占めた。
- ・児童相談所において、主な虐待者は実母が54.2%で、前年度(57.8%)に引き続き最も高い割合を占めた。
- ・児童相談所において、相談経路は警察等からの通告が43.7%で、前年度(43.0%)に引き続き最も高い割合を占めた。

3 主な内訳〔児童相談所分〕(件)

(1) 虐待種別

心理的虐待	ネグレクト	身体的虐待	性的虐待
977	458	380	37
52.8%	24.7%	20.5%	2.0%

(2) 主な虐待者

実母	実父	実父以外の父親	実母以外の母親
1,004	681	58	12
54.2%	36.8%	3.1%	0.6%

(3) 被虐待児の年齢

小学生	3歳～就学前	0歳～3歳未満	中学生	高校生・その他
638	406	355	281	172
34.4%	21.9%	19.2%	15.2%	9.3%

(4) 相談経路

警察等	近隣・知人	家族・親戚	都道府県等(主に県外児相)	学校等	医療機関
810	383	240	102	92	67
43.7%	20.7%	13.0%	5.5%	5.0%	3.6%